

観光業における生産性向上の取り組み ー観光産業における付加価値を高める取り組みとはー

【観光産業における生産性の現状とこれから】

アフターコロナにおいて観光需要が急速に回復に向かう中、観光業においてコロナ前から構造的課題となっていた慢性的な人手不足、マーケティングや財務などの専門分野人材不足は、より一層厳しく現場にのしかかっている状況かと思えます。生産性がなかなか高まらない中、課題を中長期的な視点に立ち解決するには、生産性向上によるコストの低減に加え、差別化・高付加価値化により収益向上を実現することが喫緊の課題ではないでしょうか。

これまでの生産性向上の取り組みを丁寧に取り組む一方で、付加価値向上にむけてどのように取り組めばよいか、本セミナーがその一助になればと思います。

【プログラム】

第1部（40分）講師：鷲主コンサルタント

「観光業の取り巻く環境と

宿泊業における生産性向上施策」

- ・観光業のとりまく環境（レジャー白書より）
- ・観光業における生産性向上とは
- ・具体的取り組み施策の事例紹介

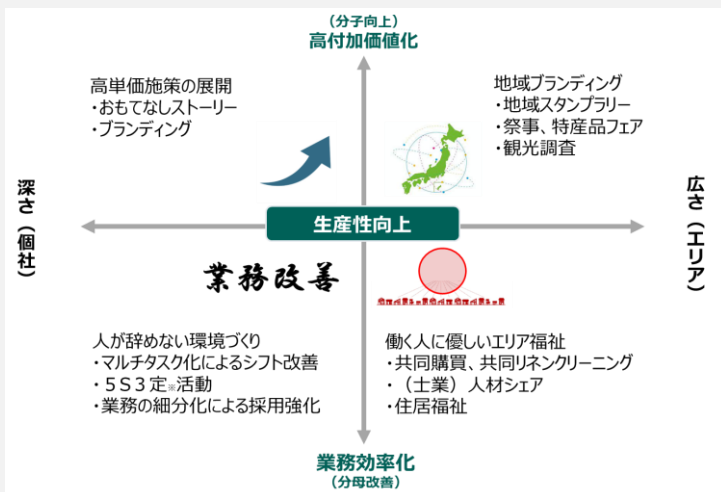
～10分間休憩～

第2部（60分）講師：高橋コンサルタント

「観光ブランド調査に基づく

エビデンス・ベースド・マーケティング」

- ・エリアマーケティングの重要性
- ・観光ブランド調査に基づく
観光客のニーズ分析（岐阜県事例）
- ・今後のマーケティング戦略の具体化に向けて



資料：観光業における生産性向上に向けた取り組みの方向性

※セミナー内容は変更する場合がございます

【講師のご紹介】



主任経営コンサルタント
高橋 佑輔

【経歴】

秋田県出身。全国で演劇活動に携わった後、国会議員公設秘書、中小企業役員を経て、2018年より現職。アート×サイエンスによる越境型コンサルティングで経営改善・マーケティング・組織開発等に当たる。

【受賞歴】

論文「旅館・ホテル業の付加価値向上のための科学的マーケティング手法の研究（2018年）」（経済産業大臣賞）



経営コンサルタント
鷲主 央輝

【経歴】

2015年に日本生産性本部入職。現在は、人事処遇制度の構築、導入支援を中心としたコンサルティングや宿泊業の生産性向上（業務効率化）案件など幅広く従事。直近では、令和5年度岐阜県の宿泊業の生産性向上推進事業、進行管理・統括を担当。各施設の生産性向上に関する支援にも従事している。

日時：2024年11月11日（月）13:00～15:00

※実施後、アーカイブ配信もさせていただきます。

会場：オンライン（ウェビナー形式および後日アーカイブ配信）

参加費：無料（当日ご参加いただいた方に参加者特典をご案内予定）

【セミナーお申込み先】

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006997.html>

【お問い合わせ先】



公益財団法人日本生産性本部 コンサルティング部 観光業生産性向上ユニット

連絡先: 03-3511-4060 kankogyokakushin@jpc-net.jp（担当：伊藤、鷲主）

日本生産性本部の実績



これまで宿泊業の生産性向上事業において、宿泊施設における生産性向上のご支援および事例のとりまとめを行ってきました。WEBに掲載がありますので、ぜひご覧いただければと思います。（宿泊業の生産性向上事例集 [\(http://www.shukuhaku-kaizen.com/\)](http://www.shukuhaku-kaizen.com/))